

大阪府知事 吉村 洋文 様

文部科学省と連携して行う睡眠についての啓発活動のご協力依頼
(私立小・中学校への周知のお願い)

公益財団法人神経研究所 睡眠健康推進機構では、平成 29 年度より、全国の小・中学校を対象として、睡眠の講演を希望する学校に講師を派遣する「学校訪問型睡眠講座」を実施しており、令和 2 年度も引き続き実施することといたしました。つきましては、貴職が管轄される小・中学校に本企画をご周知くださいますようお願い申し上げます。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」の全国キャンペーンで子供達に向けて活動し、一定の成果を得ています。しかし、近年の大きく変化するグローバル社会のなかで夜に活動する機会も増加し、子供の生活習慣が不規則化・劣化し、それが心身の発達に大きな影響を及ぼしていることが明らかにされてきました。

また、平成 26 年 11 月、文部科学省では「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」として全国小・中・高等学校の 800 校の生徒に対し、生活の実態、さらに自立や心身の不調等についての調査を実施したことは教育関係者の方々もご存じのことと思います。この調査からは心身の健全な成長のために睡眠が不可欠であることが改めて確認されました。

このような情勢において、学校関係の方々の中では睡眠についての授業を教科に取り入れる動きがあり、睡眠健康推進機構にも、学校での授業に講師派遣の要請が数件ありました。

その要請に応えようと開設したのが「学校訪問型睡眠講座」です。

この企画は文部科学省もその意義を評価・後援してくださり、そのご示唆のもとに全国の知事へお願いするものです。

つきましては、貴職を通して各校に通知してくだされば幸甚に存じます。なお、公立の小・中学校に対する周知に関しましては、教育長宛に依頼文書をお送りしております。

募集要項を同封いたしましたが、「ねむりんねっと」(<http://www.jfnm.or.jp/nemurin/>)にも掲載しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

何卒、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和元年 10 月

公益財団法人 神経研究所

理事長

加藤 進昌

睡眠健康推進機構長

大川 匡子

令和2年度 学校訪問型睡眠講座

募 集 要 項

公益財団法人 神経研究所 睡眠健康推進機構では、睡眠に関する学校訪問型講座の開催を希望する小・中学校に専門講師を派遣し、生徒、教師、保護者に向けた講演等を行い、睡眠の大切さ・重要性を知っていただくための活動を行っています。

【費用財団負担、申請者負担 共通事項】

講座名：学校訪問型睡眠講座

目的：日本各地の小・中学校で講演会等を開催し、睡眠に関する正しい知識の普及啓発を図る。

対象：全国の小・中学校の生徒、教師、保護者等

内容：睡眠の専門講師を派遣し、睡眠のメカニズム、健康にとっての重要性、望ましい睡眠のとり方等、対象者に相応したテーマの講演を行う（派遣講師との打ち合わせ、会場設営、機器の準備等は学校側で行っていただきます。）

実施期間：令和2年5月1日（金）～令和3年3月10日（水）

申込方法：「ねむりんねっと」（<http://www.jfnm.or.jp/nemurin/>）にアクセスの上、①または②のいずれかの方法でお申し込みください。

①申込フォームから送信。

②申請用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、下記の[申請書送付先]へ送付。（郵送・メール・FAX 可）

その他：[費用財団負担]と[費用申請者負担]で同時に申し込むことはできません。もしも同時に申し込んだ場合には、[費用申請者負担]として受け付けます。但し、[費用財団負担]で申し込みをして落選した場合、改めて[費用申請者負担]で申し込むことは可能です。

【費用財団負担】講師謝金および旅費を財団が負担します

採用件数：小学校15校、中学校15校（先着順ではありません。応募多数の場合、抽選となります。なお、過去に落選となった学校を優先する場合があります。）

応募締切：令和2年1月31日（金）必着

決定通知：採用の場合のみ、令和2年3月末までに担当者へ文書にて通知いたします。

講座実施の流れ：

- ① 11月上旬 募集開始
「ねむりんねっと」で情報開示、都道府県、教育委員会宛て案内送付
- ② 1月31日 応募締切
- ③ 実施校の決定、派遣講師の選定
- ④ 3月 実施決定校に決定通知送付

⑤ 派遣講師との打ち合わせ

学校側から派遣講師に直接連絡のうえ、日程、場所、テーマ、当日必要なものなど、講座の詳細について打ち合わせをお願いいたします。

決定事項は速やかに当機構に報告してください。決定事項に基づき、当機構から講師宛てに講演依頼状、講師派遣依頼状を発行します。

⑥ 講座実施

⑦ 実施報告書および感想アンケートを当機構に提出

その他：会場借料等が発生する場合は学校側でご負担をお願いいたします。

【費用申請者負担】講師謝金および旅費を申請者に負担していただきます

採用件数：30校前後

応募締切：令和2年4月30日（木）必着

決定通知：派遣講師が決定次第、担当者へ文書にて通知いたします。

講座実施の流れ：

① 11月上旬 募集開始

「ねむりんねっと」で情報開示、都道府県、教育委員会宛て案内送付

② 4月30日 応募締切

③ 随時 派遣講師の選定

④ 派遣講師が決定次第、申請校に通知送付

⑤ 派遣講師との打ち合わせ

学校側から派遣講師に直接連絡のうえ、日程、場所、テーマ、当日必要なものなど、講座の詳細について打ち合わせをお願いいたします。

決定事項は速やかに当機構に報告してください。決定事項に基づき、当機構から講師宛てに講演依頼状、講師派遣依頼状を発行します。

⑥ 講座実施

⑦ 謝金・旅費のお振込み

⑧ 実施報告書および感想アンケートを当機構に提出

その他：講師はできるだけ近郊から派遣できるよう努めますが、やむをえず遠方からの派遣となる場合があります。なお、謝金額に決まりはありませんので、各学校の基準に従ってください。

申請書送付先及び問合せ先

〒189-0013 東京都東村山市栄町 2-3-2 野澤久米川駅前ビル 4階

公益財団法人 神経研究所 精神神経科学センター 睡眠健康推進機構

TEL：042-306-3271 月曜日～金曜日（祝祭日を除く、10時から16時）

FAX：042-306-3272 24時間対応

E-mail：nemurin@ifnm.or.jp

令和2年度学校訪問型睡眠講座申請書（費用財団負担）

1. 申込者について

申込日	年 月 日
団体名	[名称]
	[ふりがな]
連絡先	[郵便番号] 〒
	[住所]
	[TEL] [FAX]
	[E-mail]
担当者	[所属]
	[役職]
	[氏名] [ふりがな]

2. 講座について

開催希望日時	決定している場合 ____年__月__日（ 曜日） ____時__分から__時__分まで
	決定していない場合 およその時期、希望の曜日・時間帯を記入 ____年____月頃____曜日 ____時頃から ____時頃まで
会場	[名称] [住所] [最寄り駅]_____線_____駅より
希望テーマ ・内容	
受講予定者	(例：1年生30人、教師5人、保護者15人)
この事業を何で 知りましたか？ ○をつけて下さい	1.教育委員会からの通知 2.知事からの通知 3.日本学校保健会の機関紙 4.HP「ねむりんねっと」 5.その他（ _____ ）
備考	

※正確に、はっきりとご記入ください。

申込締切：令和2年1月31日（金）必着

令和2年度学校訪問型睡眠講座申請書（費用申請者負担）

1. 申込者について

申 込 日	年 月 日
団 体 名	[名称] [ふりがな]
連 絡 先	[郵便番号] 〒 [住所] [TEL] [FAX] [E-mail]
担 当 者	[所属] [役職] [氏名] [ふりがな]

2. 講座について

開催希望日時	決定している場合 ____年__月__日（ 曜日） ____時__分から__時__分まで
	決定していない場合 およその時期、希望の曜日・時間帯を記入 ____年____月頃____曜日 ____時頃から ____時頃まで
会 場	[名称] [住所] [最寄り駅]_____線_____駅より
希望テーマ ・内容	
受講予定者	(例：1年生30人、教師5人、保護者15人)
謝金・旅費額	[謝金] [旅費]
この事業を何で 知りましたか？ ○をつけて下さい	1.教育委員会からの通知 2.知事からの通知 3.日本学校保健会の機関紙 4.HP「ねむりんねっと」 5.その他（ ）
備 考	

※正確に、はっきりとご記入ください。

申込締切：令和2年4月30日（木）必着